

ボビンローラー60CM幅

3連畝立て部

はじめに

この作業機を効率よく、しかも安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みの上、作業実施の程お願い申し上げます。

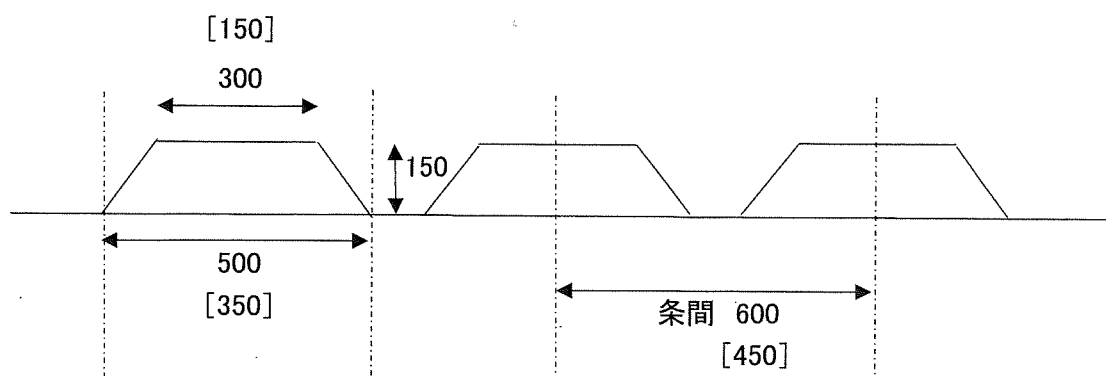
使用前後の注意

1. 服装は整然として、活動的なものを着用の上、作業して下さい。
2. 安全防護カバー類は、必ず正常に取付けてからご使用下さい。
3. 給油・調整・点検・整備等につきましては、作業機の回転停止を確認の上、行って下さい。
4. 格納時には必ず洗浄の上、回転部に十分油をさしてから格納願います。
5. ミッションケースのオイルは、出荷時に注油済です。(適量は、90 番オイル 0.4ℓです)
6. 作業機を他人に貸す場合は、必ずこの取扱説明書をご提示の上、ご指導の程お願い致します。

トラクタとの取り付け

1. 平坦な足場の良い場所で、作業機を取付けて下さい。
2. 後方から見て左側のローリンクを左側ローピンに取付け、リンクピンで止めます。右側ローリンクをレベルリンクハンドルで高さを調節して、右側ローピンに取付けます。
3. トップリンクの長さを合わせ、作業機のマストにトップリンクピンで止めます。
4. 装着が終わりましたら、各所の止めが確実になされているかを、ご確認願います。
5. 入力軸とPTO軸に、プロペラシャフト（後頁ジョイントの切断説明）に従って切断したプロペラシャフトを、ロックピンを押しながら軸に挿入してください。必ずトラクタのエンジンは、停止して下さい。またトラクタのPTO軸は、ニュートラルにすると装着しやすいです。
6. チェックチェーンで、トラクタの中心に対して左右均等に振れ止めをします。
7. 作業機の左右がトラクタに対して水平になるよう、リンクハンドルで調整して下さい。

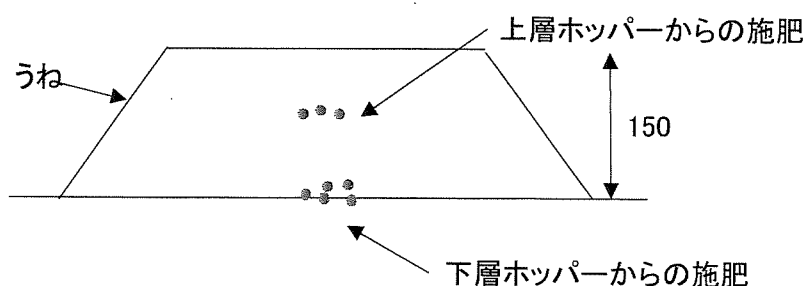
基本の畦寸法



*[]内は450mm用

施肥散布

上層施肥ホッパーと、下層施肥ホッパーからの2段肥料散布ができます。
下図の「肥料の位置」をご参照ください。



- 1) ロワーリンクの穴は、2ヶ所あります。トラクタの近い穴を（上下どちらでも良い）ご使用ください。
トラクターのヒッチ点に合った穴位置をご使用ください。
- 2) 作切培土機、両サイド土寄せ板、ボビン状鎮圧ローラーともに上下移動可能です。適宜行ってください。なお、上層施肥案内落とし口には、現在固定されています。
- 3) サブソイラーの深度は、ピン差しで行います。作切培土機より深めに設定しますが、あまり深すぎると速度が上がらなくなります。

主要諸元

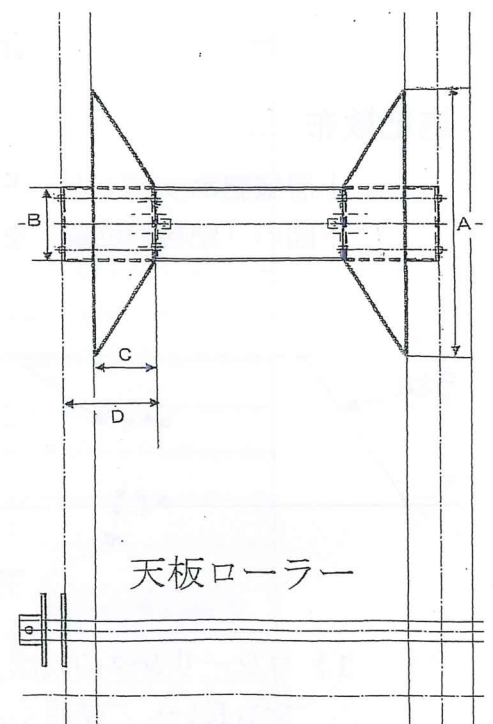
	全 長 (mm)	全 幅 (mm)	全 高 (mm)	タイヤサイズ
60cm条間用	1000	2200	1200	400-8
45cm条間用	1000	1750	1200	400-8

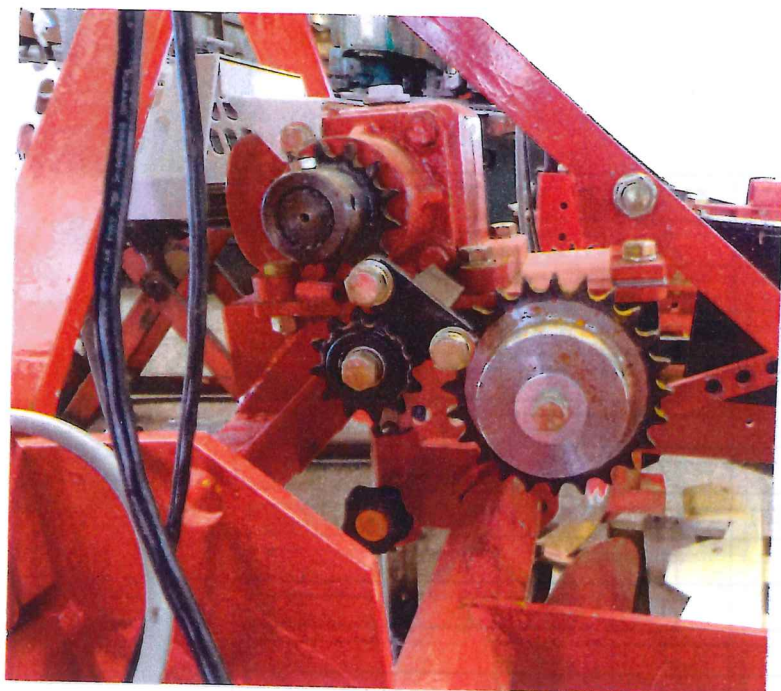
高速局所施肥機 畝成形部

天板台形ローラー寸法

天板ローラー部×3 単位：mm

A	B	C	D
414	114.3	100	150

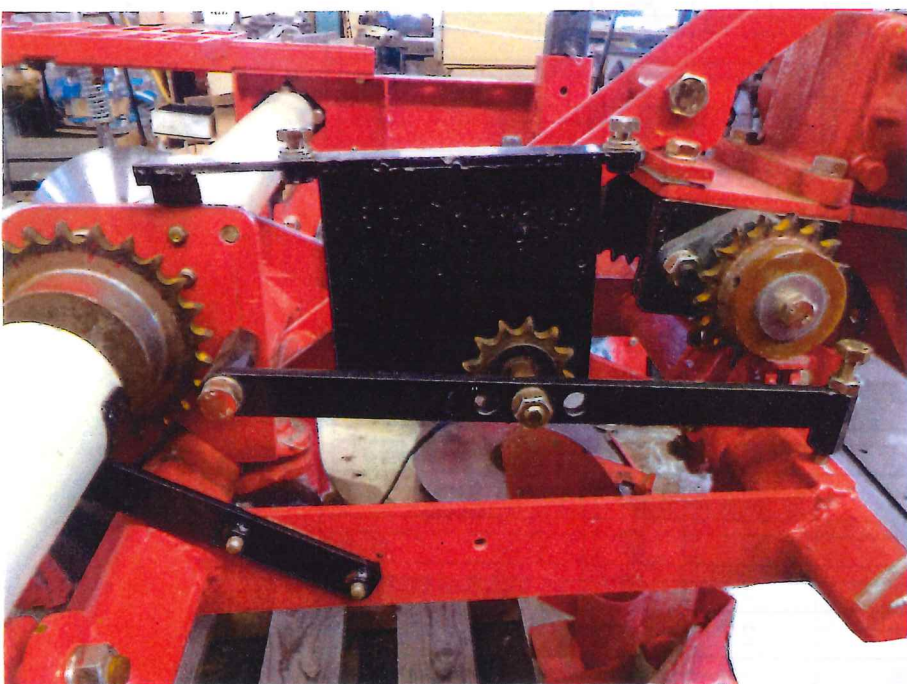




ミッション～第一カウンタ間

13丁ー24丁 39L

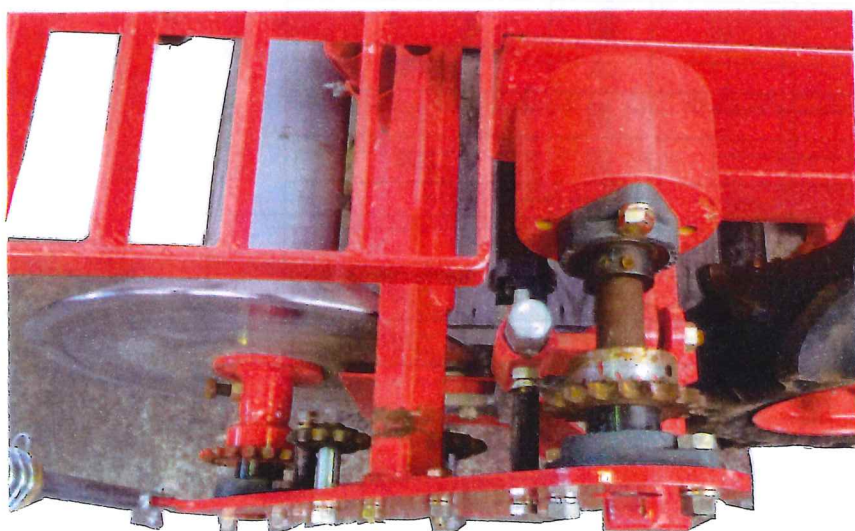
12丁テンションローラー1個



第一～第二カウンタ間

17丁ー24丁 70L

12丁テンションローラー1個



第二カウンタ～ローラー間

17丁ー20丁 69L

12丁テンションローラー2個

主要部品構成

	部 品 名	数 量	単 位	備考
1	ロアピン	2	個	
2	プロペラシャフト	1	本	
3	ミッション(通し軸)	1	個	
4	第一中間軸(受台左右あり)	1	本	206、2個
5	第二中間軸	1	本	
6	第二中間軸用左右軸受台	2	個	206、2個
7	中間軸補強金具(前部、後部、補強材)	1	個	テンション金具付き、206
8	右サブソイラ・左反転	1	本	
9	左サブソイラ・右反転	1	本	
10	サブソイラ取付金具	2	個	
11	タイヤ400-8右	1	個	
12	タイヤ400-8左	1	個	
13	ブーツ培土機右	1	個	
14	ブーツ培土機左	1	個	
15	後方培土機羽根付筒付	1	個	
16	ポビンローラー培土機	2	個	
17	右土寄せ板	1	個	
18	左土寄せ板	1	個	
19	6角サポート	5	本	
20	前右6角サポート	1	本	
21	前左6角サポート	1	本	
22	ポビンローラー	6	個	
23	天面ローラー用塩ビ管	3	本	補強金具内側別
24	ポビンローラー Spacer	2	個	10cm
25	上層施肥天板	3	個	
26	上層施肥天板用筒	3	個	蝶ネジ付き
27	スプリング用可動軸	2	本	
28	スプリング用可動軸上部支え角鋼	1	本	
29	スプリング用可動軸上部支え角鋼取付材	2	本	
30	スプリング押さえ座金Rピン	4	個	
31	スプリング大	2	個	
32	スプリング小	1	本	
33	肥料散布機取付台・右	1	個	206
34	肥料散布機取付台・左	1	個	206
35	下枠	1	個	
36	ポビンローラー取付枠補強角鋼	1	本	
37	ポビンローラー取付板右	1	個	206
38	ポビンローラー取付板左	1	個	206

重要

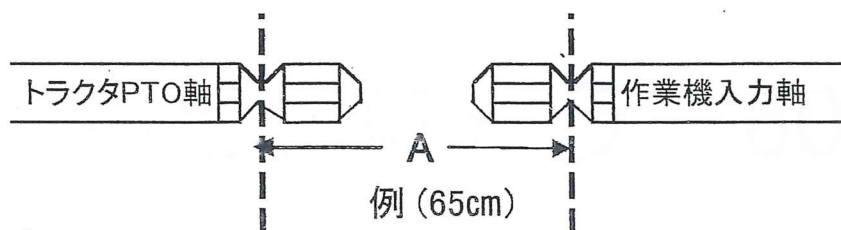
ジョイントの切断説明

この度は作業機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
トラクタの機種によりジョイントの長さが違いますので、作業機をトラクタに装着してから平らな場所で1.のように距離を測ってください。

次に2.を参照の上、切断寸法を決めてください。尚、トップリンクは必ず作業機用を使用してください。角度調節によっては、下記の寸法と違ってきますので注意してください。

プロペラシャフトは下記の通り切断して下さい。長すぎるとミッションがこわれます。

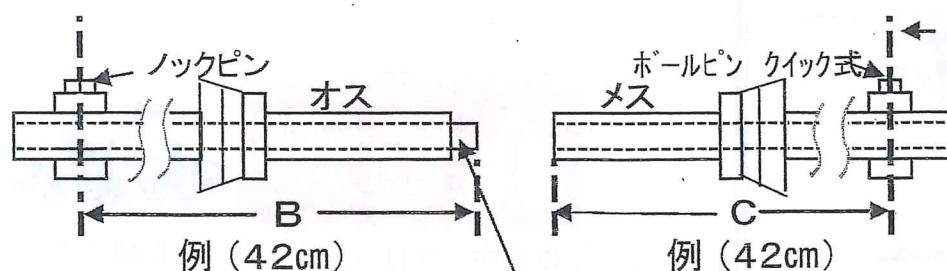
1. 平らな場所で装着したPTO軸間をしらべて下さい。



2. A寸法より23cmマイナスした長さで下記のように切断して下さい。

$$A - 23\text{cm} = B \quad A - 23\text{cm} = C$$

例 $A(65\text{cm}) - 23\text{cm} = \text{オス} B(42\text{cm})$ $A(65\text{cm}) - 23\text{cm} = \text{メス} C(42\text{cm})$



カプラを内側に引いてPTOの山に合わせて押して下さい。

※最後にカバーを2~3cmお切り下さい

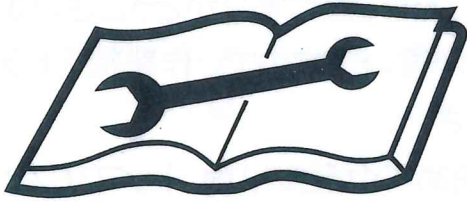
※ 50cm以下の場合オス-マイナス16cm、メス-マイナス18cmとし、オスカバーを外し、メスカバーのみご使用下さい。

注 45cm以下は使用しないで下さい。

※例 $A(50\text{cm}) - 16\text{cm} = \text{オス} B(34\text{cm})$ $A(50\text{cm}) - 18\text{cm} = \text{メス} C(32\text{cm})$



警告



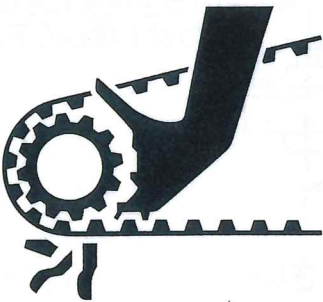
取扱説明書は必ず読んで理解してください。

- この機械を運転整備する担当者は取扱説明書の内容を厳守してください。
- 取扱説明書は必ず製品本体に近接して保存してください。

S103



注意



チェーンおよびベルトに巻き込まれると怪我をします。

- 保護カバーを外したままで作業をしないでください。
- 調整の際は、体格に合った服装を着用し、ネクタイ等のような引き込まれ易い物は外してください。

S108



危険



作業中、プロペラシャフトに接触すると死傷する恐れがありますので、回転部に近付かないで下さい。